

平成30年度
第4回 川崎学園市民公開講座

参加無料
申込不要

骨の健康

骨粗鬆（しょう）症による骨折を防ぐ
ー 川崎医科大学の取り組みー

7 / 21 (土)

14:00~16:00 受付 13:30~
くらしき健康福祉プラザ
5F プラザホール (倉敷市笹沖180)
※無料駐車場あり



座長
川崎医科大学
学長 福永 仁夫

第4回のテーマは「骨粗鬆（しょう）症」です。
骨粗鬆症は、骨密度の低下などにより、骨折しやすくなった状態をいいます。骨粗鬆症になる人の割合は年齢が高くなるほど上がり、50歳以上の女性の3人に1人が骨粗鬆症といわれています。いつまでも健やかに元気で生活が送れるように、また、自分の「足」で移動できるように、「骨の健康」に心掛けましょう。

講演内容

「骨粗鬆症とはどんな病気」

川崎医科大学 学長 福永 仁夫

「骨密度測定は診断に必須」

川崎医科大学 学長 福永 仁夫

「最新の治療とは」

川崎医科大学 放射線核医学 教授 曾根 照喜

「『骨を守る』ためにできること」

川崎医科大学 脊椎・災害整形外科学 講師 大成 和寛

◎講演終了後に質疑応答の時間を設けます。

